

お客様各位

2026年7月吉日
株式会社 ASU
代表取締役 上西武



生成系 AI と知財管理システム DBBOY/uni 連携の件（製品案内）

拝啓、貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より格別なご愛顧を頂戴し誠にありがとうございます。
この度は生成系 AI と知財管理システム DBBOY/uni と連携した製品につきまして下記にご案内させていただきます。

1・生成系 AI 連携システム[Aicrea]（アイクレア）と DBBOY/uni 知財管理システムデータ連携
＜特徴＞

- ① DBBOY/uni 知財管理システムで管理している未公開データと併せて、新規性、進歩性判断を Aicrea（アイクレア）が支援します。本願発明の請求項を AI が自動分割しスコアリングして対比表を作成します。
- ② 発明届書作成段階から Aicrea を使用する事で新規性有無を判断頂けます。
- ③ DBBOY/uni の知財管理データを AI が様々なグラフで可視化します。
出願件数、キーマンとなる発明者、特許事務所別の登録率、製品売上と特許案件の紐づけ等様々な観点から自社の未公開データ・公開データを併せて知財データを分析できます。

2・契約管理システム ContractEyes と DBBOY/uni 知財管理システムを連携しました。
＜特徴＞

- ① ContractEyes は生成系 AI が契約書雛形を使用し契約書案文を作成できます。
- ② 相談申請段階から e メールでやりとりし、その結果を案件に自動入力します。
- ③ DBBOY/Uni で管理している自社の案件情報を参照し、ContractEyes に紐づけ登録ができます。
ライセンス契約している知財案件と契約書の統合管理ができます。
- ④ 電子サイン「DocuSign 連携」も実装しましたので、契約書の原本管理が可能です。

1につきましては機能強化した「Aicrea 2.0 版」を 2026 知財情報フェア（9月16日～18日）で展示、説明させていただきますので是非ご来場頂き、ご確認くださいませ。

弊社はこれまで28年間取り組んできました知財管理システムの専門家として様々な知見を活かし、生成系 AI と知財管理システム DBBOY/uni と連携した知財DX化を実現して参ります。

今後共ご期待賜り、今後共御愛顧の程宜しくお願い申し上げます。

敬具

ご不明点、ご相談がございましたら何なりと担当営業へご相談、お問合せ下さい。
Email:asusolution@asu.co.jp TEL:03-5542-7326

以上